

(倫理様式 2-2-1)

FIM 利得 0 点の重症脳卒中患者における自宅復帰関連因子の検討

1. 研究の対象

2021 年 4 月 1 日以降に回復期リハビリテーション病棟へ入棟し、2025 年 3 月 31 日までに退院した脳卒中患者

2. 研究目的・方法

2025 年度、中央社会保険医療協議会では、回復期リハビリテーション病棟における機能的自立度評価法(Functional Independence Measure:以下 FIM)利得が 0 点である患者が多いことについて分析の必要性が示されました。当院先行研究では、FIM 利得 0 点患者においても、回復期リハ病棟に入棟することで、経口摂取、車椅子使用形態、寝返り能力の改善を認め、FIM 利得のみでは回復過程を十分に評価できない可能性を報告しました(回復期リハ病棟協会第 47 回研究大会 in 鳥取 2026)。一方、FIM 利得 0 点患者にみられるこれらの臨床的变化と回復期リハ病棟の役割である自宅復帰との関連については十分に検討されていません。今回、FIM 利得 0 点であった重症患者を対象に、自宅復帰に関連する因子を検討します。回復期リハビリ病棟入棟時と退棟時に身体機能評価、日常生活活動評価等を行っています。今回の調査はこのデータを用います。方法は身体機能、日常生活評価に関する比較を行います。

これらの研究は倫理委員会承認後～2028 年 3 月 31 日の間に実施します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、疾患、身体機能の情報 等

※個人が特定される情報は用いません。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

公益財団法人脳血管研究所美原記念病院

住 所：群馬県伊勢崎市太田町 366

T E L：0270-24-3355 F A X：0270-24-3359

研究責任者：リハビリテーション部・児玉悦志